

2016年2月24日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の安全情報(2016年7号)

ボタフォゴ地区のショッピングセンターで強盗事件が発生

2月24日(水)午前10時頃、ボタフォゴ地区のショッピングセンター内の宝石店に強盗が押し入り、宝石、高級時計等を奪って逃走しました。

1 発生日時

2月24日(水)午前10時10分頃

2 発生場所

リオ市ボタフォゴ地区

ショッピング・リオ・スル(Shopping RioSul) 2階

宝石店「Celini」

3 状況

上記日時場所に、紫色のひさし帽をかぶった長身で太身の男が現れ、店員2名をピストルで脅し、陳列されていた宝石、高級時計等(時価総額約20万レアル相当)を奪って逃走。第二州軍警察本部で被害届けを受理し、同地区の検索に当たっているが、犯人の発見には至っていない。

なお、当事件でけが人等は把握されていない。

【当館から】

現場はリオ市最大のショッピングセンターのひとつで、多くの日本人が利用しています。特に当地では、けん銃使用の強盗事件から銃撃戦に発展するケースが散見されますので、外出の際には常に警戒心を持って行動するようにして下さい。

- 常に周囲に気を配り、危険を感じたら安全を確保する退避行動を取りましょう。
- 可能な限り低い姿勢を取り、不用意に動かないようにしましょう。
- 万が一強盗に遭ってしまった場合は、決して抵抗せず、素直に相手の要求に応じるようにしましょう